

令和6年度当初予算案 (令和5年度2月補正含む)

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	子育て環境日本一推進戦略事業費 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">(1) 子育てが楽しい風土づくり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">(2) 子どもと育つ地域・まちづくり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">(3) 若者の希望が叶う環境づくり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">(4) 全ての子どもの幸せづくり</div>	国 際 課 総 合 学 政 策 大 文 女 共 同 参 画 男 女 共 同 参 画 文 化 施 設 政 策 監 督 こども・青少年総合対策室 家 庭 支 援 課 医 療 保 険 政 策 課 障 害 者 支 援 課 中 小 企 業 総 合 支 援 課 労 働 政 策 支 援 課 雇 用 推 進 課 人 材 育 成 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 I C T 教 育 推 進 課 社 会 教 育 課
2	親子通園支援事業費	こども・青少年総合対策室
3	プレコンセプションケアプロジェクト推進事業費	こども・青少年総合対策室
4	保育環境等向上支援事業費	こども・青少年総合対策室
5	看護補助者・福祉施設職員処遇改善事業費	高 齢 者 支 援 課 障 害 者 支 援 課 医 療
6	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	健 康 福 祉 総 務 課 高 齢 者 支 援 課 医 療 保 険 政 策 課 リハビリテーション支援センター 地 域 福 祉 推 進 課 障 害 者 支 援 課 健 康 対 策 課 医 療 課 薬 務 課 住 宅 課
7	福祉医療制度充実費	医 療 保 険 政 策 課
8	後期高齢者保険料低減対策事業費	医 療 保 険 政 策 課
9	自殺防止総合対策事業費	地 域 福 祉 推 進 課

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
10	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費	地域福祉推進課
11	発達障害者支援体制整備事業費	障害者支援課
12	医療的ケア児支援強化事業費	こども・青少年総合対策室 障害者支援課 特別支援教育課
13	京都式農福連携事業費	障害者支援課
14	障害者施設整備助成費	障害者支援課
15	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
16	子どもの未来を守る事業費	文 地 家 学 高 社 域 庭 校 校 会 福 祉 支 教 教 推 進 支 援 育 育 課 課 課 課 課
17	ひきこもり自立支援総合事業費	地 障 家 人 学 域 害 庭 材 校 福 祉 者 支 支 援 育 教 推 進 支 援 成 育 課 課 課 課 課
18	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費	家 庭 支 援 課
19	青少年再チャレンジ支援事業費	家 庭 支 援 育 課 課 課 社 会 支 教 育 課 少 年 一 企 画 サ イ バ
20	児童虐待総合対策事業費	こども・青少年総合対策室 家庭支援第一課
21	ヤングケアラー支援体制強化事業費	家庭支援課
22	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援
23	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	家庭支援課
24	新興感染症対策強化事業費	健康対策課 医療

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
25	がん対策総合推進事業費	健康対策課
26	難病対策総合推進事業費	健康対策課
27	肝炎対策費	健康対策課
28	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課
29	循環器病対策事業費	健康対策課
30	総合医師確保対策費	大医学政策課
31	医療施設設備整備助成費	医療課
32	医療機関物価高騰対策事業費	医療課
33	北部地域看護師確保対策費	医療課
34	潜在看護師再就業支援強化事業費	医療課
35	<病院事業会計> 洛南病院建替整備事業費	医療課
36	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保健務体育課

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

知事直轄組織・総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	37,477,738 千円 (うち2月補正 30,000千円)	4,362,174	158,500	1,102,209	31,854,855	
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 子育てが楽しい風土づくり 162,406 千円 【詳細：1-(1)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト」の実施 ▶ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の府内全域への展開 ▶ 「ジェンダーギャップ0（ゼロ）プロジェクト」の実施 ▶ 「子育て楽しテック」の創出・普及 <p>(2) 子どもと育つ地域・まちづくり 298,214 千円 【詳細：1-(2)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「子育てにやさしいまちづくり推進計画」制度の創設 ▶ 「こどもの城づくりプロジェクト」の実施 ▶ 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」の実施 ▶ 多文化共生の子育ち環境づくりの推進 <p>(3) 若者の希望が叶う環境づくり 549,032 千円 【詳細：1-(3)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクトの実施 ▶ 「婚活応援プロジェクト」の実施 ▶ 「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施 ▶ 「日本一働きやすい京都府庁」づくり宣言 ▶ 全ての子育て世帯に対する住宅取得等の負担軽減措置の実施 <p>(4) 全ての子どもの幸せづくり 6,998,563 千円 【詳細：1-(4)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「京都高校生まなび環境サポート制度（仮称）」の創設 ▶ 「子どもの健康を守るプロジェクト」の実施 ▶ 「親子誰でも通園制度」の創設 ▶ 「困難を抱える子育て家庭を支える環境づくり」の推進 ▶ 「『学び・繋がる未来の扉』京都プロジェクト」の実施 ▶ 「あんしん『子育て-教育』京都プロジェクト」の実施 <p>(5) その他 29,469,523 千円 <主な事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 児童措置費（子どものための教育・保育給付費） (12,795,596千円) ▶ 保育や地域の子育て支援充実事業費 (2,513,369千円) ▶ 不妊治療給付等事業費 (158,550千円) ▶ 第3子以降保育料無償化事業費 (241,000千円) ▶ 子どもの教育のための総合交付金 (300,000千円) 					
担 当 課 ・ 担 当 名	(総 括) 総合政策室 子育て社会推進係		課・担当 電話番号	075-414-4348		

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てが楽しい風土づくり		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
	予算額	162,406千円	国庫	起債	その他	一般財源
			66,920	-	2,000	93,486
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 子育ては楽しいものという意識を広く社会が共有することで、府民一人ひとりが子どもや子育て世代をあたたく包み込み、全ての人にとって暮らしやすい風土をつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育ての楽しさ広げる事業費 新規 6,000千円 (A)</p> <ul style="list-style-type: none"> 府内の商店街等において、若者が企画し子どもが主役で運営する「京都版ミニ・ミュンヘン」をモデル的に実施し、若者が子どもの“ええ顔”に触れる機会を創出 子育て世帯等が子育て楽しテック(子育てを楽しみ、負担軽減などにつながる便利なサービス・技術)に触れて体験できる見本市を開催し、普及・拡大を促進 <p>(2) 大学の知を活かした京都魅力向上事業費 拡充 20,000千円 (B)</p> <p>(大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト) 京都に集積する学生、教員、研究者の知と力を活かし、「子育て」を重点分野と位置づけ、府と協働して府政課題の解決に取り組むプロジェクトを支援</p> <p>(3) キッズフレンドリー制度拡充検討費 新規 1,000千円 (D)</p> <p>大手口コミサイトや子育て世代が活用している大規模商業施設、公共交通機関等で「キッズフレンドリー協議会(仮称)」を設置し、子育て世帯のニーズ把握、認知度向上に向けた連携方法等を検討</p> <p>(4) 女性活躍総合支援事業費 118,218千円 (C)</p> <p>(京都ウイメンズベース事業、マザーズジョブカフェ推進事業、男女共同参画センター運営事業、女性つながりサポート事業) 働きながら子育てしたい女性などのニーズに応じて、幅広い相談内容に応じた支援をワンストップ拠点で実施</p> <p>(5) その他 17,188千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族の心ふれあい便り事業費 (1,019千円) (E) ▶ 若者ライフデザイン・育児と仕事両立体験事業費 (14,669千円) (F) ▶ 子育て学習プログラム推進事業費 (1,500千円) (F) 					
担当課 ・ 担当名	(A) 総合政策室 (B) 大学政策課 (C) 男女共同参画課 (D) こども・青少年総合対策室 (E) 〃 (F) 社会教育課		子育て社会推進係 大学政策係 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進係 子育て環境推進係 青少年係 企画振興係		課・担当 電話番号	075-414-4348 075-414-4526 075-414-4296 075-414-4602 075-414-4591 075-414-5882

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

知事直轄組織・総合政策環境部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子どもと育つ地域・まちづくり		新規・ 継続の別	継続(一部新規)	
予算額	298,214千円 (うち2月補正6,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		127,032	-	5,750	165,432
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 全ての子どもが主体的に、地域の人や商店街等の地域コミュニティと交流しながら成長でき、全ての子育て世代が孤立せずあたたかく包み込まれるような地域・まちをつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしいまちづくり推進交付金 新規 65,000千円 「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるため、市町村が (A) エリア内で策定する「子育てにやさしいまちづくり推進計画」をハード・ソフト一体で支援</p> <p>(2) きょうとこどもの城づくり事業費 拡充 183,609千円 ひとり親家庭など様々な課題を抱える子どもをはじめとする全ての子ども (B) を受け入れる「こどもの城」の運営支援や、こどもの城への寄付食材マッチングを行う「きょうとフードセンター」の体制を強化</p> <p>(3) 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」 40,000千円</p> <p>▶ 新しい商店街づくり総合支援事業費 拡充 商店街等が自らまたは多様な主体等と連携して、子ども連れでの来街を促 (C) 進する取組を支援するとともに、商店街に関わる人材の育成・交流を促進</p> <p>▶ 子育てにやさしい商店街づくり事業費 新規 子どもたちが集まりやすい環境整備を進めるとともに、商店街の子育て支 (C) 援の取組を表彰するフォーラム等の実施により、優良事例の府内商店街への横展開を推進</p> <p>(4) 多文化共生推進事業費 9,605千円 外国人住民に対する生活情報の提供・相談を行う窓口の運営や「やさしい (D) 日本語」の行政機関での活用と府民への普及の促進等により、多文化共生を推進</p>				
担当課 ・ 担当名	(A) 総合政策室 (B) 家庭支援課 (C) 中小企業総合支援課 (D) 国際課		子育て社会推進係 ひとり親・ヤングケアラー支援係 商業支援係 国際化推進係	課・担当 電話番号	075-414-4348 075-414-4584 075-342-0303 075-414-4311

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (3) 若者の希望が叶う環境づくり		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	予 算 額	549,032 千円 (うち2月補正 24,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
			189,702	8,500	8,000	342,830
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 結婚や子どもを持つことを希望する人に対して、その希望の実現に向けた取組や支援を行うとともに、若者の雇用の安定や所得の向上を図り、安心して結婚や出産を選択できるような環境をつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクト 304,033 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 非正規雇用者安定就業促進事業費 〔 拡充 〕 不本意ながら非正規雇用で働く若年者等の安定就業を促進するため、企業ニーズの高い業界への就業・専門スキル習得を支援する一貫支援プログラムを実施するとともに、労働分野全体の総合相談窓口を開設 (F) ▶ 中小企業人材確保・多様な働き方推進事業費 「京都企業人材確保センター」を開設し、府内中小企業の人材確保に関するニーズの把握から職場環境の改善、課題に応じた専門的支援、マッチングまでを一貫支援するとともに、卒業年次生の府内就職を推進 (E) ▶ 京都府生涯現役クリエイティブセンター事業費 人生100年時代を輝き続けるために、働く人の新しい学びを応援し、生涯働き続けることができる人材を育成 (C) ▶ 技能習得型リカレント教育モデル事業費 〔 新規 〕 未経験者の専門的・技術的職業への労働移動促進のため、認定職業訓練校や技能士会が実施する入門訓練を支援し、中小企業の人材確保や求職者等のスキルアップを促進 (G) <p>(2) きょうと婚活応援強化事業費 〔 拡充 〕 14,200 千円 企業・団体等が主体となる婚活支援を推進するため、取組企業の掘り起こしや企業間マッチングを強化するとともに、社会貢献活動等を通じた出会いの場を提供する「プロジェクト婚」を新たに実施 (A)</p> <p>(3) プレコンセプションケアプロジェクト推進事業費 〔 新規 〕 14,100 千円 望む妊娠を叶え、予期せぬ妊娠を防ぐため、妊娠・出産に関する医学的知識の普及やライフデザインを考える機会の提供等を行う全国初のプレコンセプションケアに関する教育・研修プログラムの取組を実施 (B)</p> <p>(4) その他 216,699 千円 <主な事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育てにやさしい職場づくり事業費 (73,000千円) (D) ▶ 多様な働き方・テレワーク推進事業費 (20,805千円) (C) ▶ 学生就職・定着応援事業費 (89,670千円) (C) ▶ 結婚・子育て応援住宅総合支援事業 (22,000千円) (A) 					
担 当 課 ・ 担 当 名	① こども・青少年総合対策室 ② 〃 ③ 労働政策室 ④ 〃 ⑤ 雇用推進課 ⑥ 〃 ⑦ 人材育成課	子育て環境推進係 母子保健係 労働政策企画係 就労環境整備促進係 雇用推進係 ダイバーシティ雇用推進係 職業訓練推進係	課・担当		075-414-4602 075-414-4727 075-414-5550 075-414-5085 電話番号 075-692-3232 075-682-8918 075-414-5101	

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (4)全ての子どもの幸せづくり		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	6,998,563千円		国庫	起債	その他	一般財源
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 子どもたちの夢と希望が叶う教育環境づくりを進めるとともに、産前・産後に孤独や孤立を感じている子育て家庭をはじめ、全ての子育て家庭の「子育て」「親育ち」を支援します。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 拡充 3,426,736千円 私立高校における授業料減免、学費軽減等の支援について、年収590万円(ア)から910万円までの中間所得層の年収区分と支援額の見直し等の拡充を実施</p> <p>(2) 医療的ケア児支援体制強化事業費 新規 1,000千円 (イ) (地域支援体制強化事業) 「京都府医療的ケア児者及び重症心身障害児者基本情報調査」の検証結果を踏まえ、医療的ケア児や家族等が地域の中で安心して暮らすことができるように、圏域単位等に対応策の検討会等を開催</p> <p>(3) 「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」整備応援事業費 新規 300,000千円 府立医科大学附属病院と京都大学医学部附属病院、ドナルド・マクドナルド・ハウス財団が共同で整備を進める「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」について、ふるさと納税制度を活用した財源確保を支援</p> <p>(4) 発達障害者支援整備事業費 拡充 9,000千円 初診待機の解消を図るため、専門医療機関とかかりつけ医との連携体制等(イ)の仕組みづくりの検討等を実施</p> <p>(5) 「親子誰でも通園制度」の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 親子通園支援事業費(親子誰でも通園モデル事業) 新規 15,000千円 最も身近な子育て支援拠点である保育所等において、子どもだけでなく親(イ)の通園も受け入れ、「子育て」、「親育ち」を支援する全国初の「親子誰でも通園」を実施 ▶ 親子通園支援事業費(未入園児一時保育事業) 36,000千円 在宅育児中の親が希望する保育所等に登録し、保育所等が子育て情報の提供、育児教室や親同士の交流イベントを実施するとともにそれらへの参加機会等の確保のための一時預かりを実施 ▶ 未入園児保育支援事業費 拡充 76,000千円 従来の子育て支援事業の継続実施に加え、2歳児子育て支援事業の減免対象を第1子まで拡充し、サービスの利用を促進する <p style="text-align: center;">(次頁に続く)</p>					

<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>(前頁から続く)</p> <p>(6) 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業費 新規 31,980 千円 ・生徒自らが設定した探究活動を支援する「目的留学支援制度」を創設 (G, I)</p> <p>(7) あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト事業費 新規 5,000 千円 子を持つ親の「子育てから教育」の悩みに寄り添う支援体制を構築 (F, H, J) ・府立学校の児童生徒・保護者向けに専用相談窓口を設置</p> <p>(8) その他 3,097,847 千円 <主な事業> ▶ 京都子育て支援医療助成費 (2,917,847千円) (E) ▶ 保育環境等向上支援事業費 (80,000千円) (D)</p>		
<p>担当課 ・ 担当名</p>	<p>① 文教課 経営支援・宗教法人係 小・中・高校係 幼稚園・専修学校係</p> <p>② 文化施設政策監付</p> <p>③ 障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係</p> <p>④ こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係</p> <p>⑤ 医療保険政策課 あんしん医療推進係</p> <p>⑥ 学校教育課 企画振興係</p> <p>⑦ 高校教育課 振興係</p> <p>⑧ ” 指導第1係</p> <p>⑨ ICT教育推進課 企画係</p> <p>⑩ 社会教育課 企画振興係</p>	<p>課・担当 電話番号</p>	<p>075-414-4516 075-414-4517 075-414-4518 075-414-4670 075-414-4633 075-414-4591 075-414-4576 075-414-5831 075-414-5815 075-414-5851 075-414-5693 075-414-5882</p>

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	親子通園支援事業費【再掲】		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	51,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	51,000
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 子育て環境日本一の推進を図るため、最も身近な子育て支援拠点である保育所等において、子どもだけでなく親の通園を受け入れ、「子育て」、「親育ち」を支援する全国初の「親子誰でも通園」を実施</p> <p>2 事業内容 保育所等が以下の取組を実施するための経費を助成</p> <p>(1) 親子誰でも通園モデル事業 15,000千円 新規 「こども誰でも通園制度(※)」を試行実施する保育所等において、在宅育児中の親を受け入れ、乳幼児との関わり方を学ぶ機会の提供や仲間づくりを行うなど「親育ち」を支援</p> <p>※国の親の就労要件を問わずに時間単位で一時預かりを利用できる制度</p> <p>(2) 未入園児一時保育事業 36,000千円 在宅育児中の親が希望する保育所等に登録し、保育所等が子育て情報の提供、育児教室や親同士の交流イベントを実施するとともにそれらへの参加機会等の確保のための一時預かりを実施</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係		課・担当 電話番号	075-414-4591	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	プレコンセプションケアプロジェクト推進事業費【再掲】	新規・ 継続の別	新規		
予算額	14,100千円	国庫	起債	その他	一般財源
		7,050	-	-	7,050
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>子育て環境日本一の推進に向け、望む妊娠を叶え、予期せぬ妊娠を防ぐため、妊娠・出産に関する医学的知識の普及やライフデザインを考える機会の提供等を行う全国初のプレコンセプションケアに関する教育・研修プログラムの取組を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 教育・研修プログラムの開発 10,000千円</p> <p>高校生を対象とした教材の開発及びモデル校によるプログラムの試行実施</p> <p><スケジュール></p> <ul style="list-style-type: none"> ▶令和6年度 検討会の開催・教材の開発 教育現場等でモデル実施を行い、プログラムに反映 ▶令和7年度 各学校に配布し、希望する学校で実施 <p>(2) 妊娠・出産に関する出前講座 4,100千円</p> <p>学校(小学校・中学校・高等学校)と連携し、妊娠・出産に関する医学的知識とライフデザインに係る出前講座を実施</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・青少年総合対策室 母子保健係	課・担当 電話番号	075-414-4727		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	保育環境等向上支援事業費【再掲】		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	80,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 子育て環境日本一の推進を図るため、保育所等が行う保育の質の向上のための施設整備や多機能化の取組を支援し、保育環境の充実を促進</p> <p>2 事業内容 保育所等（公立除く）が以下の取組を実施するための経費を助成</p> <p>(1) 保育の質の向上のための施設整備 保育の質の向上のために行う小規模施設整備への支援 <補助率> 1/2 以内 <補助限度額> 125千円～500千円/施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子どもが安全に遊ぶための園庭整備 ▶ 遊具の整備 等 <p>(2) 保育所等の多機能化支援 多様なニーズに対応できる保育所等の多機能化への支援 <補助率> 1/2 以内 <補助限度額> 125千円～500千円/施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 発達支援や配慮が必要な児童への支援 ▶ 保育士の研修環境の整備 等 				
担 当 課 ・ 担 当 名	こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係		課・担当 電話番号	075-414-4591	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	看護補助者・福祉施設職員処遇改善事業費		新規・ 継続の別	新規															
予算額	1,419,000千円 (うち2月補正 1,310,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源													
			1,419,000	-	-	-													
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 人材確保、職場定着を図るため、看護補助者や介護・障害福祉職員の処遇改善を推進</p> <p>2 事業内容 看護補助者及び介護・障害福祉職員の処遇改善に係る取組を行う医療機関や事業所等に対して支援を実施 (対象期間：令和6年2月～5月分)</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象者 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th style="width: 25%;">処遇改善内容</th> <th style="width: 40%;">交付対象</th> <th style="width: 20%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護補助者 (③)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">月額平均 6,000円</td> <td>病院又は有床診療所</td> <td style="text-align: right;">109,000</td> </tr> <tr> <td>介護職員 (①)</td> <td>介護サービス事業所</td> <td style="text-align: right;">797,000</td> </tr> <tr> <td>障害福祉職員 (②)</td> <td>障害福祉サービス事業所</td> <td style="text-align: right;">513,000</td> </tr> </tbody> </table>					対象者 (丸数字は担当課名を示す)	処遇改善内容	交付対象	予算額	看護補助者 (③)	月額平均 6,000円	病院又は有床診療所	109,000	介護職員 (①)	介護サービス事業所	797,000	障害福祉職員 (②)	障害福祉サービス事業所	513,000
	対象者 (丸数字は担当課名を示す)	処遇改善内容	交付対象	予算額															
看護補助者 (③)	月額平均 6,000円	病院又は有床診療所	109,000																
介護職員 (①)		介護サービス事業所	797,000																
障害福祉職員 (②)		障害福祉サービス事業所	513,000																
担当課・ 担当名	① 高齢者支援課 ② 障害者支援課 ③ 医療		事業所・福祉サービス係 福祉サービス・障害児支援係 医療人材確保係	課・担当 電話番号	075-414-4574 075-414-4596 075-414-4716														

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	2,351,064千円 (うち国民健康保険事業特別会計 61,500千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
			161,854	184,000	1,879,302	125,908
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進					
	2 事業内容 (1) 地域支え合い型生活支援推進事業 181,939 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における介護予防や生活支援の促進 38,300 千円 (②) 高齢者が地域の担い手として活躍できる人材育成や住民主体による取組の充実に向けた支援など、市町村が行う介護予防・生活支援事業等の取組を推進 ・ データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 79,282 千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づくデータヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援 (①②③⑦⑨) ・ 市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 64,357 千円 (②) 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ (2) 地域包括ケア基盤の整備等 2,169,125 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケア基盤の整備 2,008,542 千円 介護施設の整備に対する支援や在宅医療提供体制の充実など、地域包括ケア基盤の整備を促進するとともに、府内における法人後見制度を推進 (②⑤⑥⑧⑩) ・ 認知症施策の推進 96,160 千円 (②) 認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりの推進 ・ リハビリテーションプロジェクトの推進 64,423 千円 (④) 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を推進 					
担当課・担当名	①健康福祉総務課 企画調整係 ②高齢者支援課 介護計画・企画係 ③医療保険政策課 あんしん医療推進係 ④リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援係 ⑤地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 ⑥障害者支援課 地域支援・企画係 ⑦健康対策課 健康長寿係 ⑧医療課 地域医療係 ⑨薬務課 薬物対策・企画係 ⑩住宅課 計 画 係		課・担当 電話番号		075-414-4548 075-414-4578 075-414-4576 075-251-5387 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4744 075-414-4756 075-414-5358	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費			新規・継続の別	継続																		
予算額	7,113,662千円			国庫	起債	その他	一般財源																
				-	-	-	7,113,662千円																
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣 旨 府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図るため、福祉医療制度を維持・拡充</p> <p>2 重度心身障害児(者)医療助成等の拡充 重度心身障害児(者)医療助成等の対象者について、現行の身体障害や知的障害のある方に加え、精神障害のある方にも対象を拡充</p> <p>【制度対象者】</p> <table border="1" data-bbox="376 920 1422 1317"> <tr> <td data-bbox="376 920 432 1122">現行</td> <td data-bbox="432 920 1422 1122"> <ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳1・2級保持者 概ねIQ35以下の知的障害者 身体障害者手帳3級保持かつ概ねIQ50以下の重複障害者 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1122 432 1317">拡充(※)</td> <td data-bbox="432 1122 1422 1317"> <ul style="list-style-type: none"> 精神障害者保健福祉手帳1級保持者 精神障害者保健福祉手帳の更新により、1級から2級へ障害等級が変更となった者(次回手帳更新まで) 精神障害者保健福祉手帳2級を保持し、身体障害者手帳3級保持又は概ねIQ50以下の重複障害者 </td> </tr> </table> <p>※令和6年8月開始予定</p> <p>3 事業概要(各福祉医療制度の予算額)</p> <table border="1" data-bbox="376 1494 1422 1879"> <thead> <tr> <th data-bbox="376 1494 1187 1541">事業名</th> <th data-bbox="1187 1494 1422 1541">予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="376 1541 1187 1610">京都子育て支援医療助成費(再掲)</td> <td data-bbox="1187 1541 1422 1610">2,917,847</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1610 1187 1680">ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td data-bbox="1187 1610 1422 1680">937,623</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1680 1187 1749">重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td data-bbox="1187 1680 1422 1749">2,020,467</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1749 1187 1818">重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td data-bbox="1187 1749 1422 1818">1,029,098</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1818 1187 1879">老人医療給付事業助成費</td> <td data-bbox="1187 1818 1422 1879">208,627</td> </tr> </tbody> </table>							現行	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳1・2級保持者 概ねIQ35以下の知的障害者 身体障害者手帳3級保持かつ概ねIQ50以下の重複障害者 	拡充(※)	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者保健福祉手帳1級保持者 精神障害者保健福祉手帳の更新により、1級から2級へ障害等級が変更となった者(次回手帳更新まで) 精神障害者保健福祉手帳2級を保持し、身体障害者手帳3級保持又は概ねIQ50以下の重複障害者 	事業名	予算額(千円)	京都子育て支援医療助成費(再掲)	2,917,847	ひとり親家庭医療給付事業助成費	937,623	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,020,467	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,029,098	老人医療給付事業助成費	208,627
現行	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳1・2級保持者 概ねIQ35以下の知的障害者 身体障害者手帳3級保持かつ概ねIQ50以下の重複障害者 																						
拡充(※)	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者保健福祉手帳1級保持者 精神障害者保健福祉手帳の更新により、1級から2級へ障害等級が変更となった者(次回手帳更新まで) 精神障害者保健福祉手帳2級を保持し、身体障害者手帳3級保持又は概ねIQ50以下の重複障害者 																						
事業名	予算額(千円)																						
京都子育て支援医療助成費(再掲)	2,917,847																						
ひとり親家庭医療給付事業助成費	937,623																						
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,020,467																						
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,029,098																						
老人医療給付事業助成費	208,627																						
担当課・担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進係			課・担当 電話番号	075-414-4576																		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者保険料低減対策事業費		新規・ 継続の別	継 続					
予 算 額	444,000千円		国 庫	起 債	その他	一般財源			
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>令和6年度の保険料について、府が設置している基金を活用し、高齢者の保険料を軽減</p> <p>2 事業概要</p> <p>後期高齢者医療財政安定化基金を取り崩し、後期高齢者医療広域連合に交付することにより、保険料の上昇を抑制</p> <p>※基金は、国・京都府・広域連合が1／3ずつ拠出</p>					-	-	444,000	-
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4576					

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	自殺防止総合対策事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）		
予算額	74,281千円		国庫	起債	その他	一般財源
			55,198	-	-	19,083
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府自殺対策推進計画に基づき、一人で悩みを抱え込ませない体制づくり、若者の自殺予防、自殺対策に取り組む民間団体支援など、自殺対策を総合的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 16,373 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主に若年層、中年層を対象にした、相談・支援につなぐためのSNS等を活用した広報の実施【新規】 ・ 自殺予防週間や自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動の実施 ・ 小中高校生を対象にしたSOSの出し方教育の実施 ・ 自殺対策に取り組む民間団体等の事業や人材確保への支援 <p>(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 1,025 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学生の視点で若者の自死対策について考え行動するいのちのメッセージ展の開催 ・ ゲートキーパーの養成及びフォローアップ研修等の実施 <p>(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 56,883 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自殺ストップセンターによる24時間対応の相談・支援 ・ 市町村が行う自殺対策事業の支援 					
担当課 ・ 担当名	地 域 福 祉 推 進 課 生活困窮・自殺対策推進係			課・担当 電話番号	075-414-4626	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	85,000千円 (2月補正 85,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		85,000	-	-	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 物価高騰の影響により生活に困窮されている方々の状況を把握するとともに、生活に必要な支援物資等を提供</p> <p>2 事業内容 困窮者支援を実施している地域団体等を通じて、生活困窮世帯等に食料品や生活必需品、学用品等を提供</p> <p>3 配布対象者 物価高騰の影響による生活困窮世帯</p>				
担当課 ・ 担当名	地 域 福 祉 推 進 課 生活困窮・自殺対策推進係		課・担当 電話番号	075-414-4621	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)													
予算額	95,040千円		国庫	起債	その他	一般財源											
			39,100	-	16,840	39,100											
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 発達障害児・者への切れ目のない支援の実現に向け、医療、保健、福祉等の関連分野が連携して一貫した支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内 容</th> <th>予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療提供体制の充実</td> <td>・ 専門医療機関における医療提供体制の充実、研修実施 ・ 専門医療機関とかかりつけ医との連携体制等の仕組みづくりの検討を実施 新規 等</td> <td>16,840</td> </tr> <tr> <td>専門職人材の育成</td> <td>研修実施による相談の支援を行う 相談支援専門員の人材育成 等</td> <td>8,800</td> </tr> <tr> <td>相談支援の実施</td> <td>発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施</td> <td>69,400</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	内 容	予 算 額 (千円)	医療提供体制の充実	・ 専門医療機関における医療提供体制の充実、研修実施 ・ 専門医療機関とかかりつけ医との連携体制等の仕組みづくりの検討を実施 新規 等	16,840	専門職人材の育成	研修実施による相談の支援を行う 相談支援専門員の人材育成 等	8,800	相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施	69,400
	事業名	内 容	予 算 額 (千円)														
医療提供体制の充実	・ 専門医療機関における医療提供体制の充実、研修実施 ・ 専門医療機関とかかりつけ医との連携体制等の仕組みづくりの検討を実施 新規 等	16,840															
専門職人材の育成	研修実施による相談の支援を行う 相談支援専門員の人材育成 等	8,800															
相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施	69,400															
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4634													

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	58,485千円		21,792	-	5,500	31,193												
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの運営や府立特別支援学校における通学時の支援を実施																	
	2 事業内容																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療的ケア児等支援体制整備事業 (②)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施 ・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施 ・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施 ・基本情報調査の検証結果を踏まえ、医療的ケア児や家族等が地域の中で安心して暮らすことができるように、圏域単位等に対応策の検討会等を開催【新規】 </td> <td>16,985</td> </tr> <tr> <td>在宅療養児支援事業 (①)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施 ・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施 </td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (③)</td> <td>府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施</td> <td>38,000</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	予算額 (千円)	医療的ケア児等支援体制整備事業 (②)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施 ・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施 ・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施 ・基本情報調査の検証結果を踏まえ、医療的ケア児や家族等が地域の中で安心して暮らすことができるように、圏域単位等に対応策の検討会等を開催【新規】 	16,985	在宅療養児支援事業 (①)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施 ・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施 	3,500	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (③)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000
	区 分	内 容	予算額 (千円)															
医療的ケア児等支援体制整備事業 (②)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施 ・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施 ・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施 ・基本情報調査の検証結果を踏まえ、医療的ケア児や家族等が地域の中で安心して暮らすことができるように、圏域単位等に対応策の検討会等を開催【新規】 	16,985																
在宅療養児支援事業 (①)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施 ・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施 	3,500																
特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (③)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000																
担当課・担当名	① こども・青少年総合対策室 母子保健係		課・担当		075-414-4727													
	② 障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		電話番号		075-414-4633													
	③ 特別支援教育課 指導推進係				075-414-5835													

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式農福連携事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）		
予算額	28,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			23,000	-	-	5,000
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者の社会参加促進と多種多世代の共生社会づくりを加速させるため、府内で広がりを見せている農福連携事業の事業所基盤の拡充を図るとともに、障害者の就農人材の育成等を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) きょうと農福連携センター事業 24,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ きょうと農福連携センターや府内3箇所のサテライト拠点の運営を通じて、農福連携に取り組む事業所からの相談受付、専門家の派遣等を行うとともに、人手不足の農業者側のニーズに対応した事業所とのマッチングを実施 ・ 農福連携事業所の経営基盤を強化するため、他産業との連携促進や、製品開発・販路拡大等を促進 ・ 福祉事業所から農業者の農場等に出向いて行う施設外就労を促進するため、農福連携コーディネーターを配置し、新たな就労先の開拓を促進 【新規】 <p>(2) 農福連携キャリアパス事業 4,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農福連携キャリアパス制度(チャレンジ・アグリ認証)基礎課程を実施 ・ 農福連携事業所間の人材交流と現場のニーズに合わせたチャレンジ・アグリ認証の実践課程を実施 ・ 地域の農福連携事業所が一体となり共同生産・共同受注を目指すチャレンジ・アグリ認証の地域連携課程を実施 					
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4600		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	479,000千円 (2月補正 479,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		320,000	159,000	-	-
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成				
	2 事業内容				
	整備内容		補助率等		予定箇所数
	施設の耐震化整備	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		2箇所	
施設の新設	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		4箇所		
建物の大規模修繕等	対象経費の3/4		1箇所		
担当課 ・ 担当名	障害者支援課福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費		新規・ 継続の別	継 続													
予算額	83,991千円		国庫	起債	その他	一般財源											
			31,015	-		52,976											
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術活動及びスポーツ活動の普及・振興を推進																
	2 事業内容																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者文化芸術振興事業</td> <td> きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大 </td> <td>39,251</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">障害者スポーツ振興事業</td> <td> 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、パラスポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等 </td> <td>33,334</td> </tr> <tr> <td> パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等 </td> <td>11,406</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	予算額(千円)	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	39,251	障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、パラスポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等	33,334	パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	11,406
	事 項	内 容	予算額(千円)														
障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	39,251															
障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、パラスポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等	33,334															
	パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	11,406															
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係		課・担当 電話番号	075-414-4603													

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別	継続		
予算額	4,581,856千円 (うち2月補正 6,000千円) (うち母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計380,863千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			292,756	-	386,613	3,902,487
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進					
	2 内容					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	(1) 「家庭の養育力」を高め、未来を守る					3,807,599
	私立高等学校あんしん修学支援事業【再掲】 (①) 修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減					(3,426,736)
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (③) 母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施					(380,863)
	(2) 「学校の教育力」で未来を守る					568,919
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 (④) 「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へのきめ細かな支援を実施					(189,984)
	小学生個別補充学習実施事業 (④) 学習のつまづきを解消するための補充学習を実施					(18,000)
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 (⑤) 高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施					(1,000)
いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (④⑤) 児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置・派遣					(351,935)	
幼児教育の質向上・課題解決事業 (④) 幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育アドバイザーの配置等を実施					(8,000)	

		区分・内容 (丸数字は担当課)	予算額 (千円)	
事業内容 目的 対象 方法等		(3) 「地域力」で未来を守る	205,338	
		きょうとこどもの城づくり事業	203,470	
		子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施		
		きょうと子ども食堂【再掲】 (③)	(27,469)	
		子ども食堂の開設と運営を支援 (月1回以上実施) (開設費: 20万円/1箇所 運営費: 1万円/日 (上限150日))		
		こどもの居場所【再掲】		
		ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、 最大30万円/箇所を加算		(142,340)
		生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした学習支援や生活習慣の改善等の支援		(7,986)
		こどもの城特別体験活動支援【再掲】 (③)	(6,000)	
		子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援		
地域未来塾 (⑥)	(8,515)			
様々な課題を抱える中学生等に対し、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援				
フリースクール (④)	(3,000)			
府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成				
こどもの城づくり支援事業【再掲】 (③)	(8,160)			
団体が継続して事業に取り組めるように、ボランティアの募集及び人材育成や子どもの貧困対策に係る検討会の開催に加えて、団体への食材の安定供給の仕組みを強化				
家庭教育アドバイザーの配置 (⑥)		1,868		
「子育て世代包括支援センター」等と連携し、子育て等に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施				
担当課 ・ 担当名	① 文 教 課 ② 地 域 福 祉 推 進 課 ③ 家 庭 支 援 課 ④ 学 校 教 育 課 〃 〃 〃 ⑤ 高 校 教 育 課 〃 ⑥ 社 会 教 育 課	小・中・高校係 生活困窮・自殺対策推進係 ひとり親・ヤングケアラー支援係 指 導 第 1 係 指 導 第 2 係 幼 児 教 育 推 進 係 人 権 教 育 室 指 導 第 1 係 指 導 第 2 係 企 画 振 興 係	課・担当 電話番号 075-414-4517 075-414-4621 075-414-4584 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5672 075-414-5822 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5884	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	ひきこもり自立支援総合事業費		新規・継続の別	継続										
予算額	222,885千円		国庫	起債	その他	一般財源								
			80,874	-	-	142,011								
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣 旨 ひきこもりからの自立を促進するため、より身近な市町村域での相談体制の構築や学齢期からの早期支援、社会適応訓練や就労支援等を総合的に実施													
	2 事業内容													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> (1) 市町村相談体制構築支援 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援 </td> <td align="right"> 5,000 </td> </tr> <tr> <td> (2) 早期支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施 ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施 ・不登校児童生徒支援拠点の整備 ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・SNSを活用した相談体制の構築 </td> <td align="right"> 107,927 </td> </tr> <tr> <td> (3) 社会復帰支援 <ul style="list-style-type: none"> ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施【再掲】 ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 ・オンラインを活用した相談対応や有償インターンシップの実施等により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 </td> <td align="right"> 109,958 </td> </tr> </tbody> </table>					項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)	(1) 市町村相談体制構築支援 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援	5,000	(2) 早期支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施 ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施 ・不登校児童生徒支援拠点の整備 ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・SNSを活用した相談体制の構築 	107,927	(3) 社会復帰支援 <ul style="list-style-type: none"> ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施【再掲】 ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 ・オンラインを活用した相談対応や有償インターンシップの実施等により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 	109,958	
	項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)												
(1) 市町村相談体制構築支援 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援	5,000													
(2) 早期支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施 ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施 ・不登校児童生徒支援拠点の整備 ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・SNSを活用した相談体制の構築 	107,927													
(3) 社会復帰支援 <ul style="list-style-type: none"> ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施【再掲】 ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 ・オンラインを活用した相談対応や有償インターンシップの実施等により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 	109,958													
担当課 ・ 担当名	① 地域福祉推進課 ② 障害者支援課 ③ 〃 ④ 家庭支援課 ⑤ 人材育成課 ⑥ 学校教育課	生活困窮・自殺対策推進係 認定・精神係 福祉サービス・障害児支援係 非行少年・ひきこもり対策係 訓練企画・DX人材育成係 企画振興係	課・担当 電話番号	075-414-4621 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4305 075-414-4872 075-414-5831										

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費	新規・ 継続の別	継 続																	
予 算 額	215,352千円 (うち2月補正 6,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源															
		107,623	-	5,750	101,979															
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 厳しい状況にあるひとり親家庭等の子どもの見守りの強化などを行い、ひとり親家庭等が安心して暮らしていけるようサポートを実施																			
	2 内 容																			
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:80%;">区分・内容</th> <th style="width:20%;">予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きょうとこどもの城づくり事業</td> <td style="text-align: right;">183,969</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施 </td> </tr> <tr> <td> きょうと子ども食堂 子ども食堂の開設と運営を支援（月1回以上実施） （開設費：20万円/1箇所 運営費：1万円/日（上限150日）） </td> <td style="text-align: right;">(27,469)</td> </tr> <tr> <td> こどもの居場所 ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、最大30万円/箇所を加算 </td> <td style="text-align: right;">(142,340)</td> </tr> <tr> <td> こどもの城特別体験活動支援 子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援 </td> <td style="text-align: right;">(6,000)</td> </tr> <tr> <td> こどもの城づくり支援事業 拡充 団体が継続して事業に取り組めるように、ボランティアの募集及び人材育成や子どもの貧困対策に係る検討会の開催に加えて、団体への食材の安定供給の仕組みを強化 </td> <td style="text-align: right;">(8,160)</td> </tr> <tr> <td> ひとり親家庭自立支援センター事業【再掲】 ひとり親家庭の方に対するジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談や心理カウンセラーによる心のケアを実施等 </td> <td style="text-align: right;">31,383</td> </tr> </tbody> </table>				区分・内容	予 算 額 (千円)	きょうとこどもの城づくり事業	183,969	子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施		きょうと子ども食堂 子ども食堂の開設と運営を支援（月1回以上実施） （開設費：20万円/1箇所 運営費：1万円/日（上限150日））	(27,469)	こどもの居場所 ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、最大30万円/箇所を加算	(142,340)	こどもの城特別体験活動支援 子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援	(6,000)	こどもの城づくり支援事業 拡充 団体が継続して事業に取り組めるように、ボランティアの募集及び人材育成や子どもの貧困対策に係る検討会の開催に加えて、団体への食材の安定供給の仕組みを強化	(8,160)	ひとり親家庭自立支援センター事業【再掲】 ひとり親家庭の方に対するジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談や心理カウンセラーによる心のケアを実施等	31,383
	区分・内容	予 算 額 (千円)																		
	きょうとこどもの城づくり事業	183,969																		
	子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施																			
	きょうと子ども食堂 子ども食堂の開設と運営を支援（月1回以上実施） （開設費：20万円/1箇所 運営費：1万円/日（上限150日））	(27,469)																		
	こどもの居場所 ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、最大30万円/箇所を加算	(142,340)																		
こどもの城特別体験活動支援 子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援	(6,000)																			
こどもの城づくり支援事業 拡充 団体が継続して事業に取り組めるように、ボランティアの募集及び人材育成や子どもの貧困対策に係る検討会の開催に加えて、団体への食材の安定供給の仕組みを強化	(8,160)																			
ひとり親家庭自立支援センター事業【再掲】 ひとり親家庭の方に対するジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談や心理カウンセラーによる心のケアを実施等	31,383																			
担当課 ・ 担当名	家庭支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係	課・担当 電話番号	075-414-4584																	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費		新規・継続の別	継続									
予算額	194,015千円		国庫	起債	その他	一般財源							
			13,170	-	-	180,845							
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> (1) 非行少年等立ち直り支援事業 (①) <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営 </td> <td>16,442</td> </tr> <tr> <td> (2) 少年非行防止対策事業等 <ul style="list-style-type: none"> ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②) サイバーパトロール等の実施 (③) アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑤) </td> <td>17,073</td> </tr> <tr> <td> (3) 少年非行抑止ネットワーク事業 (③・④) <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置 SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施 </td> <td>160,500</td> </tr> </tbody> </table>					項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)	(1) 非行少年等立ち直り支援事業 (①) <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営 	16,442	(2) 少年非行防止対策事業等 <ul style="list-style-type: none"> ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②) サイバーパトロール等の実施 (③) アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑤) 	17,073	(3) 少年非行抑止ネットワーク事業 (③・④) <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置 SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施 	160,500
項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)												
(1) 非行少年等立ち直り支援事業 (①) <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営 	16,442												
(2) 少年非行防止対策事業等 <ul style="list-style-type: none"> ネットトラブル防止等に関する研修会の実施 (②) サイバーパトロール等の実施 (③) アクティブラーニング(体験型学習方法)によるネットトラブル対策講座等の実施 (⑤) 	17,073												
(3) 少年非行抑止ネットワーク事業 (③・④) <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置 SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施 	160,500												
担当課・担当名	① 家庭支援課 非行少年・ひきこもり対策係 ② 社会教育課 社会教育主事 (以下、警察本部) ③ 少年課 少年サポートセンター ④ 少年課 少年事件特別捜査隊 ⑤ サイバー企画課 対策第一係		課・担当 電話番号	075-414-4305 075-414-5882 (代)075-451-9111 (内線713-581) (内線3071) (内線3231)									

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・警察本部

事業名	児童虐待総合対策事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	180,705千円		86,958	-	1,000	92,747	
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣 旨 すべての子どもが健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進						
	2 事業内容						
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)	
	(1) 未然防止 (①・②)					57,347	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 養育上課題のある家庭を対象とした個別相談支援 ・ 地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営を支援 ・ 虐待防止のための広報・啓発 ・ 市町村の子育て世代包括支援センターの設置・運営を支援 						
	(2) 早期発見・早期対応 (②)					82,888	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国SNS相談システムによる虐待相談対応 ・ 京都性暴力ワンストップ相談支援センター(京都SARA)における24時間体制での性的虐待相談対応 ・ 児童相談所における法的対応の実施 ・ 児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修等の実施 ・ 児童虐待・DV防止連携推進員を婦人相談所に配置 ・ 一時保護児童の意見表明を支援 						
(3) 再発防止 (②)					4,360		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待を行った保護者へのカウンセリングや支援プログラムの実施 							
(4) 自立支援・社会的養護の推進 (②)					33,100		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童養護施設等退所者への相談支援 ・ 里親委託の推進 							
(5) 市町村機能・連携強化 (②・③)					3,010		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)を市町村に派遣 ・ 市町村職員に対する家庭問題への対応力向上研修の実施 							
担当課・担当名	① こども・青少年総合対策室 ② 家庭支援課 ③ 警察本部			母子保健係 家庭福祉係 捜査第一課		課・担当 電話番号 075-692-3444 075-414-4582 075-451-9111 (内線4131)	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ヤングケアラー支援体制強化事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	32,000千円 (うち2月補正 5,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		23,000	-	-	9,000	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 ヤングケアラー総合支援センターを中心に、当事者や社会全体への広報啓発や、相談から適切な支援につなげるための仕組みづくりを実施するとともに、こどもの居場所においてヤングケアラーへの支援を実施					
	2 内 容					
	区分・内容				予 算 額 (千 円)	
	早期発見・支援のための啓発・研修 ヤングケアラーの認知度の向上のための広報啓発及び介護・福祉・教育等の関係機関に対するヤングケアラーの発見や支援策に係る研修等を実施				8,000	
	ヤングケアラー総合支援センターを中心とした連携支援体制の推進 ヤングケアラー等が悩みを相談するための相談窓口を設置するとともに、適切な福祉サービスにつなげるため、コーディネーターを配置し、介護・福祉・教育等の関係機関と連携して、ヤングケアラーとその家族への支援を実施				15,700	
	ピアサポート体制の確保 子どもたちを孤立・孤独にさせないため、ヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合う場として「いろはのなかまたち」を運営				3,300	
こどもの居場所におけるヤングケアラー支援 こどもの居場所において中高生のヤングケアラーを若い兄弟姉妹とともに受け入れ、生活支援・相談支援と合わせて学習支援を実施するとともに、ヤングケアラー総合支援センターと連携した支援体制を推進				5,000		
担当課 ・ 担当名	家庭支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	25,235千円		7,352	-	240	17,643	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施						
	2 事業内容						
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)	
	(1) 相談窓口 (2)					7,382	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ DV相談支援センター(府南部・北部)の運営 ・ DV専用電話相談の実施 ・ 夜間・休日相談窓口の設置運営 ・ 女性相談支援員の配置・研修(二次被害防止) ・ 市町村相談員等に対する研修 ・ 法律相談窓口の設置運営 						
	(2) 専門的指導の確保 (2)					2,339	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心理療法士によるカウンセリング 						
	(3) 一時保護機能 (2)					5,861	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一時保護委託先の確保 ・ 保育士の配置 ・ 同伴児童への学習支援 ・ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援 ・ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施 							
(4) 被害者の自立支援					7,160		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援グループワークの実施 ・ 加害者更生プログラムの実施 ・ 通訳の派遣(外国人被害者への対応) ・ 診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等) 					(1)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 ・ 一時保護所退所者・同伴児童支援 					(2)		
(5) 協力機関の連携・協力 (1・2)					1,152		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配偶者等からの暴力に関する法定協議会の運営 ・ 生活保護等の円滑な適用 ・ DV相談支援センター機能の広報啓発 							
(6) 啓 発 (1)					1,341		
<ul style="list-style-type: none"> ・ DV啓発カードの作成・設置 ・ 啓発講座 							
担当課	① 男女共同参画課 企画・地域支援係			課・担当	075-414-4291		
担当名	② 家庭支援課 家庭福祉係			電話番号	075-414-4582		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター 事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	24,014千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			12,007	-	-	12,007
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>性暴力被害者の心身の負担軽減と回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指すため、行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携して被害直後から総合的な支援(医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等)を提供するワンストップ相談支援センター(京都SARA)を運営</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) センター運営 21,373千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談対応支援員による相談や同行支援、中高、大学等への講演を実施 ・ 24時間対応を実施(夜間オンコール体制) 【再掲】 <p>(2) 公費負担による経済的支援、弁護士相談対応 1,831千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産婦人科等の受診における初診料、処置、検査及びカウンセリングに要する医療費を支援 ・ 弁護士相談に係る費用の一部を支援 <p>(3) 相談対応支援員ステップアップ講座の開催 500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後の心身のケアや医療・司法等関係機関の支援をコーディネートする支援員のスキルアップを図るとともに二次受傷防止対策を実施 <p>(4) 連携・検証会議の実施、広報啓発 310千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体、行政等が一体となり、切れ目ない被害者への支援を実施 ・ リーフレット等により、中高、大学等を中心に啓発 					
担当課 ・ 担当名	家 庭 支 援 課 家 庭 福 祉 係		課・担当 電話番号	075-414-4582		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新興感染症対策強化事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	906,800千円 (うち2月補正 359,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			179,500	-	547,800	179,500
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 新たな感染症への対応力を強化するため、一般病床から新興感染症の対応病床に変更可能な施設の整備や感染症に対する知識や技術を習得した医療従事者を育成</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 感染症対応病床等の整備 891,000 千円</p> <p>① 新興感染症対応病床への迅速な転用が可能な施設・設備整備に対して助成</p> <p>【補助内容】 新築・増改築：1床あたり上限5,500千円(補助率3/4) 改 修：1床あたり上限3,841千円(補助率3/4)</p> <p>② 病床の個室化や発熱外来・自宅療養者対策のための防護具保管庫の整備等に対して助成【新規】</p> <p>【補助内容】 多床室の個室化：平米あたり上限239,300円(補助率10/10) 保管庫の整備：平米あたり上限239,300円(補助率10/10)等</p> <p>(2) 感染症対応可能な医療人材育成 15,800 千円</p> <p>① 感染症対策指導看護師養成 感染症全般に対応可能な専門性の高い看護師(感染管理認定看護師)を養成</p> <p>② 軽症～中等症患者対応看護職員養成 軽症から中等症患者を受け入れる病棟での勤務が可能な看護師を養成</p>					
担当課	健康 医療	策 課	感 染 症 対 策 係 課	感 染 症 対 策 係 課	担 当 係 課	075-414-4734 075-414-4743

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別			
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	231,448千円		95,083	-	34,531	101,834
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進					
	2 事業内容					
	区 分 ・ 内 容					予 算 額 (千 円)
	予防・早期発見					
	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開					900
	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発					8,800
	100万人がん検診啓発の推進 NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発					700
	がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進					6,394
	胃がん予防の推進 ピロリ菌の1次除菌治療費を助成					1,200
	医療体制整備					
	がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成					139,037
	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携の推進					9,500
	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施					26,571
	相談・患者支援					
	総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営					18,646
小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成					17,600	
若年がん患者在宅療養支援事業【新規】 市町村が行う若年層がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援への助成					1,000	
がん患者アピアランス支援事業【新規】 市町村が行うがん治療を受けている方等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援への助成					400	
推進体制						
がん対策推進府民会議の運営					700	
担当課	健康対策課 健康長寿係			課・担当	075-414-4724	
担当名	"			電話番号	075-414-4739	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	難病対策総合推進事業費		新規・ 継続の別	継 続																		
予 算 額	2,098,250千円		国 庫 1,032,206	起 債 -	その他 6,429	一般財源 1,059,615																
事業内容 (目 的 対 象 方 法 等)	1 趣 旨 難病医療法に基づく医療費助成、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援を実施																					
	2 事業内容 <table border="1" data-bbox="395 797 1453 1758"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 797 1273 864">区 分 ・ 内 容</th> <th data-bbox="1275 797 1453 864">予 算 額 (千 円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 869 1453 902">医療費助成制度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 907 1273 1059"> 難病医療費助成制度 指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減 </td> <td data-bbox="1275 907 1453 1059">2,060,927</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 1064 1453 1097">療養生活支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1102 1273 1254"> 在宅難病患者に対する療養支援の推進 療養に係る総合的な相談対応・支援の実施や、医療を含む地域支援体制のネットワーク化の推進 </td> <td data-bbox="1275 1102 1453 1254">15,580</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1258 1273 1408"> 在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進 </td> <td data-bbox="1275 1258 1453 1408">11,941</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1413 1273 1563"> 難病患者団体の活動の推進 患者団体への支援を通じ、難病患者との連携と交流を促進 </td> <td data-bbox="1275 1413 1453 1563">1,350</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 1568 1453 1601">相談支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1606 1273 1758"> 難病相談・支援センター 府市共同で難病患者・家族や支援者に対する相談支援、講演会、研修及び啓発等を実施 </td> <td data-bbox="1275 1606 1453 1758"> 【府市協調】 8,452 </td> </tr> </tbody> </table>					区 分 ・ 内 容	予 算 額 (千 円)	医療費助成制度		難病医療費助成制度 指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減	2,060,927	療養生活支援		在宅難病患者に対する療養支援の推進 療養に係る総合的な相談対応・支援の実施や、医療を含む地域支援体制のネットワーク化の推進	15,580	在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進	11,941	難病患者団体の活動の推進 患者団体への支援を通じ、難病患者との連携と交流を促進	1,350	相談支援		難病相談・支援センター 府市共同で難病患者・家族や支援者に対する相談支援、講演会、研修及び啓発等を実施
区 分 ・ 内 容	予 算 額 (千 円)																					
医療費助成制度																						
難病医療費助成制度 指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減	2,060,927																					
療養生活支援																						
在宅難病患者に対する療養支援の推進 療養に係る総合的な相談対応・支援の実施や、医療を含む地域支援体制のネットワーク化の推進	15,580																					
在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進	11,941																					
難病患者団体の活動の推進 患者団体への支援を通じ、難病患者との連携と交流を促進	1,350																					
相談支援																						
難病相談・支援センター 府市共同で難病患者・家族や支援者に対する相談支援、講演会、研修及び啓発等を実施	【府市協調】 8,452																					
担 当 課 ・ 担 当 名	健 康 対 策 課 疾 病 対 策 係			課・担当 電 話 番 号	075-414-4737																	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		新規・継続の別		継続	
	予 算 額	83,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			41,811	-	-	41,189
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 ウイルス性肝炎（B型、C型）について、感染の予防や早期発見、早期かつ適切な治療による病状の進行防止等を図るため、総合的な肝炎対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 肝炎医療費助成事業 75,230 千円 B型及びC型ウイルス性肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成</p> <p>(2) 肝がん・重度肝硬変医療費助成事業 699 千円 肝がん・重度肝硬変患者の医療費助成</p> <p>(3) 肝炎ウイルス検査等強化事業 2,543 千円 保健所、医療機関における無料肝炎ウイルス検査の実施</p> <p>(4) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 350 千円 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成</p> <p>(5) 肝炎コーディネーターの養成 37 千円 肝炎に関する正しい知識の普及や受検促進のために、医師、看護師、薬剤師、行政職員など多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成</p> <p>(6) 肝疾患相談センターの運営等 4,141 千円 肝炎に関する相談支援体制の充実</p>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 がん対策係			課・担当 電話番号	075-414-4739	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	28,500千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 歯科専門職人材育成研修事業</p> <p>① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p>② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(2) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(3) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(4) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催 ・多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進 ・ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進 <p>(5) 大学等における歯科健診推進事業 大学等において、歯科医師会と学内の保健センター等が連携し、国民皆歯科健診の実施に向けた調整や歯科疾患予防に関する普及啓発を実施</p>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 健康長寿係		課・担当 電話番号	075-414-5686		

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	循環器病対策事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	10,000千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			5,000	-		5,000
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>循環器病の多角的な対策を講じるため、「京都府循環器病対策推進計画」に基づき、病気のステージに応じた切れ目のない循環器医療ネットワークを構築するとともに、循環器病に係る相談支援体制を整備</p> <p>2 事業内容</p> <p>循環器病のうち、脳卒中、心臓病に特化した専門性とネットワークを持つ京都大学医学部附属病院及び京都府立医科大学附属病院に設置している脳卒中・心臓病等総合支援センターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 循環器病患者・家族の相談支援窓口の運営 ・ 府内の地域医療ネットワークや学会等の関係団体、他府県医療機関と連携し、地域の医療機関等に対し、最新医療や制度に関する情報提供等を行い、診療や患者支援機能の向上を支援 					
担 当 課 ・ 担 当 名	健 康 対 策 課 健 康 長 寿 係			課・担当 電話番号	075-414-4724	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

総合政策環境部・健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	2,008,936千円		263,131	-	628,121	1,117,684	
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣旨 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター(KMCC)」を活用し、オール京都体制で総合的な医師確保対策を推進						
	2 事業内容						
	区分・内容					予算額(千円)	
	(1) オール京都体制での医師の確保					1,313,086	
	① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営等 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援 ・ 中北部地域で専門研修を充実させるための指導経費や研修経費を支援 ・ 地域における医療資源等のデータ収集及び分析等					(95,498)	
	② 中堅医師の確保 ・ 「特命病院助教」の設置 <府立医科大学>					(26,880)	
	③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>					(79,381)	
	④ 若手医師の確保 <府立医科大学>					(840,370)	
	⑤ 医師等「働き方改革」支援事業 ・ 医師の働き方改革に関する取組みを行う医療機関を支援					(175,500)	
	⑥ 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組みに対する支援					(95,457)	
	(2) 地域医療を担う医師の育成					283,596	
	① 中堅医師の確保・育成 ・ 中北部地域で従事する医師を確保・育成するために研修・研究費を支援					(34,350)	
	② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除					(17,000)	
	③ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進					(8,500)	
	④ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う医師を確保・育成するための奨学金の貸与					(102,000)	
⑤ 産科医師等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援					(84,418)		
⑥ 小児整形外科専門医育成 <府立医科大学> ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築					(37,328)		
(3) ICTを活用した地域医療ネットワーク構築事業					412,254		
・ 分娩取扱医療機関間の連携強化を図るためのネットワークを導入							
担当課	(2(1)②・③・④、2(2)⑥) 大学政策課		大学政策係		課・担当	075-414-4526	
担当名	(上記以外) 医療課		医療人材確保係		電話番号	075-414-4716	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療施設設備整備助成費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	410,000千円		267,000	130,000	-	13,000
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣 旨 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保や、医療施設における患者の療養環境等の充実、災害時の医療施設の機能の維持に向けた医療施設・設備等の整備に対して助成					
	2 事業内容					
	事 項		内 容		予算額 (千 円)	
	医療提供体制施設整備等事業		医療施設等耐震整備事業等		133,000	
	医療施設等施設整備事業		スプリンクラー等施設整備事業		43,000	
	医療施設等設備整備事業		へき地医療拠点病院設備整備事業等		102,000	
	医療提供体制推進事業		共同利用施設設備整備事業等		130,000	
医療施設等運営費補助金		医療施設耐震化促進事業		2,000		
担当課・担当名	医 療 課 地 域 医 療 係			課・担当 電話番号	075-414-4744	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療機関物価高騰対策事業費		新規・ 継続の別	継 続		
	予 算 額	68,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			-	-	68,000	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>食材費高騰の影響が長期化する中、診療報酬改定までの間、入院患者向けに食事を提供する医療機関の負担を軽減するため、支援金を支給</p> <p>2 事業内容</p> <p>食材費高騰に対する支援</p> <p>【対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院・有床診療所 <p>【支援期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年4月から令和6年5月まで（2ヵ月） <p>【支援単価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1病床当たり3.2千円 ※厚労省通知単価 					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号		075-414-4743	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	31,305千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	31,305	-
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 北部地域の看護師確保・定着を図るため、北部地域の病院等での看護実習の受入等を強化し、人材確保を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 看護師確保対策協議会の開催 886 千円 医師会、看護協会、学校養成所等による協議会を開催し、北部地域の看護師確保の取組を推進</p> <p>(2) 看護学生北部地域実習受入促進事業 30,419 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネーター・連絡調整員の配置 ・ 新人研修・実習指導者研修の実施 ・ 臨地実習及び実習指導者講習会参加に要する経費の助成 ・ 南部の学校養成所への実習受入情報等の提供 ・ 看護師等修学資金北部特別枠の設置 ・ 北部地域での就職・就学フェスタ等の開催 				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 医 務 ・ 看 護 係		課・担当 電話番号	075-414-4749	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	潜在看護師再就業支援強化事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	26,000千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			-	-	26,000	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 慢性的に不足する看護人材を確保するため、看護スキル確認制度や求職者の働き方、技術に応じたマッチングの仕組みを構築することで、潜在看護師に対する再就業支援を促進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 看護スキルの確認制度の実施 9,500 千円 看護師の潜在化を防止するため、定期的な技術講座を開催し、技術水準に応じて「看護技術確認証」を交付することで、看護技術の把握と水準を確保</p> <p>(2) 求職者の働き方に応じた求人側とのマッチング 10,500 千円 新しい勤務形態（看護分野のワークシェア）の仕組みを構築するとともに、求職者の多様な勤務条件とマッチングができるよう、病院等への訪問やセミナー等を実施し、求人先の新規開拓を実施</p> <p>(3) 再就業に必要な技術習得のための研修 6,000 千円 求人先の必要とする水準まで技術習得できるよう、オーダーメイドの研修を実施</p>					
担 当 課 ・ 担 当 名	医 療 課 医 務 ・ 看 護 係			課・担当 電話番号	075-414-4749	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> 洛南病院建替整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1,086,999千円 (債務負担行為限度額 5,435,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		32,372	1,051,000	-	3,627
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目 的 施設の老朽化や精神科ニーズの多様化に対応するため、児童思春期、薬物依存症、重症うつ病、医療観察法対応等の新たな機能を備えた現地建替整備を実施</p> <p>2 事業内容 I期棟整備工事（債務負担行為）（～令和7年度）</p> <p>3 建替後の建物概要 構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階建</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I期棟（本館（外来・検査室・医局等）） 構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階建 ・ II期棟（病棟） 構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階建 <p>4 今後のスケジュール（予定） 令和4年度～ I期棟整備工事 令和8年度～ II期棟整備工事</p>				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4750	

令和6年度当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	12,174千円		国庫	起債	その他	一般財源					
			971	-	-	11,203					
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、P T A・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総 合的に推進										
	2 事業内容										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 薬物乱用防止対策推進事 業 (10,232千円) </td> <td> 若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 ① 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたP T A向け研修会等の実施 ① ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 ② 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 ① 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 ① </td> </tr> <tr> <td> 薬物再乱用防止事業 (1,942千円) </td> <td> きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 ① 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 ① </td> </tr> </tbody> </table>		項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)	薬物乱用防止対策推進事 業 (10,232千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 ① 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたP T A向け研修会等の実施 ① ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 ② 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 ① 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 ①	薬物再乱用防止事業 (1,942千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 ① 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 ①			
項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)										
薬物乱用防止対策推進事 業 (10,232千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の 学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 ① 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に 向けたP T A向け研修会等の実施 ① ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 ② 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発 活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制によ る予防啓発活動の推進 ① 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 ①										
薬物再乱用防止事業 (1,942千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する 相談窓口の設置 ① 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的 なプログラムの実施 ①										
担当課	① 薬 務 課 薬 物 対 策 ・ 企 画 係		課・担当	075-414-4786							
担当名	② 保 健 体 育 課 健 康 安 全 教 育 指 導 係		電話番号	075-414-5872							